

**2026年度**  
**(令和8年度)**

# **大学院 募集要項**

<追加日程>

人間総合科学研究科

- 心身健康科学専攻 博士後期課程（通信制）
- 心身健康科学専攻 修士課程（通信制）



人間総合科学大学大学院

## 人間総合科学大学 建学の精神

人は、心と身体が相関しており、社会的生き物である。

しかも、有史以来、進化発展を続けている。

21世紀を力強く生きるためには、新しい展望と視座に立って、

一人一人がしっかりした価値観を持ち、

未来を切り拓く自己決定能力と勇気を持たなければならない。

ここに、人間を「こころ」「からだ」「文化・社会」の面から追求し、

学際的に総合して科学的に探究する必要がある。

人間総合科学大学を創設し、あらたな学問の追求と統合により、

真に人間を理解し、自立と共生の心を培い、

活力あふれる創造性と豊かな人間性を育む。

2000年 4月

創立者 久住 眞理

## 教育研究上の目的

### 【人間総合科学大学】

— よりよく生きるための知恵 (Knowledge for well-being) の創出 —

人間総合科学大学は、教育基本法及び建学の精神に基づき、深く人間を理解し、自立と共生の心を培い、時代を切り拓く新しい展望と視座に立って、わが国の発展、国際社会に貢献しうる創造性豊かな活力あふれる人材の育成を目的とする。

### 【人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科】

人間総合科学大学大学院は、人間総合科学大学の教育の目的に則り、「人間」をさらに学際的・統合的に追究し、より深い専門的知識を持ち研究できる人材を育成することを目的とする。

### 【心身健康科学専攻 博士後期課程】(通信制)

心身健康科学専攻 博士後期課程では、心と身体の有機的関連性を支える法則性について深い学識と高度な研究遂行能力とを養い、学際的・統合的な視点と姿勢をもって自立して研究活動のできる人材と、先駆的な領域を開拓できる人材を養成、輩出することを目的とする。

### 【心身健康科学専攻 修士課程】(通信制)

心身健康科学専攻 修士課程では、心と身体の有機的関連性を考究し、心身の健康に関する専門的な知識と基礎的な研究遂行能力を養い、「生きる力」としての、洞察力、探究力、問題解決能力、創造力を育み、研究の徒となり得る人材、社会において指導者の役割を果たす人材を育成することを目的とする。

# 大学院研究科・専攻のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

## 【人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科】

建学の精神と心身健康科学の特徴に理解と共感を持ち、以下の点を有した人材を受け入れる

1. 自ら主体的に学修、研究をする強い意志を持つ人
2. 社会の健康や幸福の実現に貢献する創造的かつ挑戦的な研究を遂行する決意を持つ人
3. 柔軟な姿勢で粘り強く学修と研究を継続する意志を持つ人

## 【心身健康科学専攻 博士後期課程】（通信制）

学位：博士（心身健康科学）

心身健康科学専攻 博士後期課程では、次のような資質を有した方を受け入れる

1. 心身健康科学の理念を理解している人
2. 心身健康科学において新規的かつ独創的な研究を遂行する意欲と決意を持つ人
3. 学際的かつ統合的な研究を行う意欲を持つ人
4. 研究成果を科学、社会に還元するために粘り強く研究課題に取り組み挑戦する志を持つ人

## 【心身健康科学専攻 修士課程】（通信制）

学位：修士（心身健康科学）

心身健康科学専攻 修士課程では、次のような資質を有した方を受け入れる

1. 心身健康科学の理念を理解している人
2. 自らの社会的活動や専門領域と心身関連の科学を統合する意欲と決意を持つ人
3. 学際的かつ統合的な学修と研究活動を行う意欲を持つ人
4. 学修や研究の経験を社会に還元し、人々の健康と幸福の実現に貢献する志を持つ人

## 目次

1. 出願から入学手続までの流れ	1
2. 募集人員・入試日程・出願資格	2
3. 心身健康科学専攻 博士後期課程	3
4. 心身健康科学専攻 修士課程	5
6. 注意事項	7
7. 学費等について・その他	9

# 1. 出願から入学手続きまでの流れ

①入試区分・日程を  
決める



②出願に必要な  
書類を準備する



③入学検定料納入、  
必要書類を郵送



④一 次 選 考  
(書類審査)



⑤二 次 選 考



⑥合 格 発 表



⑦入 学 手 続



⑧入学許可書の  
受け取り

●入試区分によって出願要件やスケジュールが異なるので注意してください。

●出願書類は本学ホームページからダウンロードして作成してください。最終学歴にあたる教育機関に依頼するものがあります。出願期間に間に合うように早めに準備してください(発行日より3ヶ月以内のもの)。

●入学検定料(35,000円)を納入し、出願書類を「書留」または「簡易書留」にて郵送してください。入学検定料の領収証や受領証等の原本は入学検定料振込控貼付台紙に貼って提出となりますので、コピー等を各自で保管してください(いったん納入した検定料は返還できません)。

●提出後の取り消し・変更は認められませんので、間違いのないよう提出してください。

●本学ですべての出願書類を確認し受理した後、一次選考合格者に受験票を送付します。試験日の2日前までに届かない場合は大学院事務局へお問合わせください。

●二次選考は、課程により試験内容が異なります。決められた日時、試験会場にて行います。

●合否の結果は「簡易書留郵便」もしくは「レターパック」にて通知します。

●合格者には合格通知及び入学手続案内を郵送します。入学手続案内に従って指示された期間内に手続を行ってください。

●手続きの完了が確認されると入学許可となり、入学許可書を送付します。

## 2. 募集人員・入試日程・出願資格

### 募集人員

※各区分の募集人員は多少変更となる場合があります。

専攻・課程	募集人員	入試区分別 募集人員			
		一般入試	学内推薦入試	自己推薦入試	有資格者枠入試
心身健康科学専攻 博士後期課程	若干名	若干名			
心身健康科学専攻 修士課程	若干名	若干名			

### 入試日程

各課程で異なりますので、後述の各課程のページ (P.3～8) をご確認ください。

### 出願資格

#### 〈心身健康科学専攻 博士後期課程〉

本大学院に出願できる者は、次の①～③のいずれかに該当し、かつ④および博士後期課程・入試区分の出願資格を持つ者となります。

- ①修士の学位を得た方、または 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの方
- ②外国において修士の学位、またはこれに相当する学位を授与された方、または 2026 年 3 月までに取得見込みの方
- ③文部科学大臣の指定した者
- ④本大学院での学修および指導は、パソコンとインターネットを利用して行われるため、受講可能なパソコン・インターネット接続環境を所有し、かつパソコンを使用するための基本的なスキル（メール、ワープロ、表計算、プレゼンテーションソフト等）を身につけていること。

※本大学院は上記出願資格を満たさない場合でも個別の出願資格審査があり、「本大学院において、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、2026 年 4 月 1 日までに満 24 歳に達する方」として審査に合格したものは、出願できる場合があります。出願資格審査を受けたい方は事前に大学院事務局にご連絡ください。

#### 〈心身健康科学専攻 修士課程〉

本大学院に出願できる者は、次の①～⑥のいずれかに該当し、かつ⑦および修士課程・入試区分の出願資格を持つ者となります。

- ①大学を卒業した者もしくは 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みである者
- ②専修学校専門課程（修業年限 4 年以上。文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を修了した者もしくは 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ③学士の学位を授与された者、または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ④外国において、学校教育による 16 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者※
- ⑦本大学院での学修および指導は、パソコンとインターネットを利用して行われるため、受講可能なパソコン・インターネット接続環境を所有し、かつパソコンを使用するための基本的なスキル（メール、ワープロ、表計算、プレゼンテーションソフト等）を身につけていること

※上記出願資格を満たさない場合でも個別の出願資格審査があり、「大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、2026 年 4 月 1 日までに満 22 歳に達する方」として審査に合格した者は、出願できる場合があります。出願資格審査を受けたい方は事前に大学院事務局にご連絡ください。

## 3. 心身健康科学専攻 博士後期課程

### 1. 入試日程 ※全入試区分共通日程

入試日程	出願期間	一次選考結果発送日	二次選考 面接・筆記試験日	合否発送日	入学手続締切日
追加日程	3月2日(月)～ 3月16日(月) 必着	3月18日(水)	3月21日(土)	3月21日(土)	3月30日(月)

※第一次選考の結果は受験者全員に郵送します。また、合格者には第二次選考の受験票の送付および二次選考の面接時間等をあわせて案内します。  
※第二次選考は東京サテライトで行います。午前が筆記試験、午後は面接試験の予定です。

### 2. 入試区分について

#### 【一般入試】

本専攻では社会人の皆様に、インターネットを活用した万全の指導体制と充実した学修・研究環境を提供し、アドミッションポリシーに賛同された方に広く門戸を開き学位取得をサポートしています。実生活やお仕事を通して日々遭遇している事象の中に人間の心身の健康に関わる本質的なテーマを見出し、斬新なアプローチで探究もしくは開拓してみようとするチャレンジ精神をお持ちの方の志願をお待ちしています。

#### 【学内推薦入試】<人間総合科学大学大学院修士課程修了(修了見込み含)の方対象>

人間総合科学大学大学院修士課程修了後3年以内(2023年3月以降)の方、ならびに2026年3月に修了見込みの方で、学業・人物ともに優れ、将来教育・研究分野において活躍が期待でき、原則として修士課程研究指導教員(または入試委員会)から推薦された方を対象として実施します。合格した場合に入学を確約できる方を対象として実施をします。

#### 【自己推薦入試】<通信制修士課程を修了(修了見込み含)された社会人の方対象>

職場や地域、家庭での役割とともに通信教育課程での学修や研究を遂行されてきた方の粘り強さと成長意欲を高く評価し、通信制修士課程を修了された(もしくは修了見込みの)社会人の方を対象に実施します。自らの社会活動経験やその業績を糧とし、これらを本専攻入学後の学修と研究活動に活かす自信と心身相関を基軸とした新しい学問領域(心身健康科学)にチャレンジする高い志のある社会人の方をお待ちしています。

#### 【有資格者枠入試】<保健・医療・福祉・心理・教育の有資格者の方対象>

学修を通して優れた分析力・思考力・行動力・基礎的研究遂行能力を身につけることで、自らの専門領域に関連する学問と「心身相関の科学」を統合できる人材となり、各専門領域のリーダーとして日本および世界の人々の健康と幸福に貢献する強い決意と勇気を持つ保健・医療・福祉・心理・教育領域の有資格者の方を対象に実施します。

### 3. 選抜方法

#### 【一般入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②入学志願動機書、③研究計画書、④研究業績書)  
2次選考：筆記試験(小論文、英語※)、面接

#### 【学内推薦入試】

1次選考：推薦可否審査(①学内推薦書\*、②入学志願書、③入学志願動機書、④研究計画書、⑤研究業績書)  
2次選考：筆記試験(小論文、英語※)、面接

#### 【自己推薦入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②研究計画書、③研究業績書、④自己推薦書)  
2次選考：筆記試験(小論文、英語※)、面接

#### 【有資格者枠入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②入学志願動機書、③研究計画書、④研究業績書)  
2次選考：筆記試験(小論文、英語※)、面接

\*学内推薦書については大学院事務局までお問い合わせください。

※英語の試験時のみ英和(和英)辞書使用、持込可(電子辞書は不可、その他翻訳サイト等を辞書替わりに用いることも不可)。

## 4. 出願資格

P.2 の出願資格に加え、次の各項目のいずれかに該当する者

### 【共通】

- ①修士の学位を得た者、もしくは 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ②外国において修士の学位、またはこれに相当する学位を授与された者、もしくは 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- ③文部科学大臣の指定した者

### 【学内推薦入試】

- ①本大学院修士課程修了後 3 年以内 (2023 年 3 月以降) の修了生、もしくは 2026 年 3 月に修了見込みの者
- ②学業、人物ともに優れ、将来教育・研究分野において活躍が期待でき、原則として修士論文研究指導教員 (または入試委員会) から推薦された者
- ③合格した場合に、入学を確約できる者

### 【自己推薦入試】

日本または外国において修士の学位を通信制教育課程によって授与された者、もしくは 2026 年 3 月までに取得見込みの者

### 【有資格者枠入試】

本学が指定する以下の資格・免許のいずれかを有する者

医師、歯科医師、コ・メディカル領域 (看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、視能訓練士、臨床検査技師、臨床工学技士、管理栄養士、薬剤師、診療放射線技師、歯科衛生士等)、介護・福祉領域 (介護福祉士、精神保健福祉士、社会福祉士等)、補完代替医療領域 (はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等)、心理領域 (臨床心理士、公認心理師等)、教育領域 (幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭免許、特別支援学校教諭免許、養護教諭免許、栄養教諭免許等)

### 【外国籍の志願者についての注意事項】

- ①日本語能力について  
本学大学院の講義および研究指導は、原則として日本語で行われるため、講義内容や研究指導内容を十分理解するための日本語能力を有していることが必要となります。  
必要な日本語能力としては、出願時に、日本国際教育支援協会と国際交流基金が共催する「日本語能力試験 (JLPT)」で原則 N1 レベル以上の認定を受けていることが必要です。  
N1 レベルに合格したことを証明する「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の提出が必須となります。  
十分な時間的余裕をもって日本語能力試験 N1 レベル以上を受験しておいてください。  
ただし、日本の高校、大学を卒業した方および卒業見込みの方、又、日本に永住許可を得ている方 (特別永住者を含む) を除きます。  
また、入学前にご自身の研究分野で必要となる知識の日本語を理解しておく必要があります。
- ②留学ビザについて  
本学大学院 (通信教育課程) 在籍を理由とする留学ビザの取得はできません。

## 提出書類

入試区分	入学志願書	入学志願動機書	研究計画書	研究業績書	自己推薦書	国家資格免許の写し	学生写真票・入学検定料振込控貼付台紙	受験資格を証明する書類	成績証明書	論文等
一般入試	●	●	●	●	—	—	●	●	●	●
学内推薦入試	●	●	●	●	—	—	●	●	●	●
自己推薦入試	●	—	●	●	●	—	●	●	●	●
有資格者枠入試	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●

- ①入学志願書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ②入学志願動機書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ③研究計画書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ④研究業績書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ⑤自己推薦書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ⑥学生写真票・入学検定料振込控貼付台紙…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ⑦受験資格を証明する書類…卒業・修了証明書または卒業・修了見込証明書 (いずれも原本で、発行から 3 ヶ月以内のもの)、国家資格等の免許の写し (有資格者枠入試のみ)
- ⑧成績証明書 (原本で、発行から 3 ヶ月以内のもの)
- ⑨修了見込みの者：修士論文 (要旨含む)、またはこれに相当する成果物  
修了者：論文 2 編。うち 1 編は修士論文 (要旨含む)。もう 1 編は査読付きの学術誌に掲載または掲載予定の論文、または教育・研究業績を評価できる成果物 (教科書や書籍等の出版物を含む)。

【注意事項】各書類作成にあたってはホームページを参照し、注意事項と記入例を必ず確認してください。  
書類のホチキス留めは不可。

## 4. 心身健康科学専攻 修士課程

### 1. 入試日程 ※全入試区分共通日程

入試日程	出願期間	一次選考結果 発送日 ※1	二次選考面接試験日 ※2	合否発送日	入学手續締切日
			オンキャンパス面接 (会場)		
追加日程	3月2日(月)～ 3月16日(月) 必着	3月18日(水)	3月21日(土)	3月21日(土)	3月30日(月)

※1 第一次選考の結果は受験者全員に郵送します。また、合格者には第二次選考の受験票の送付および二次選考の面接時間等をあわせて案内します。

※2 第二次選考はオンキャンパス面接(東京サテライト)を実施します。

### 2. 入試区分について

#### 【一般入試】

本専攻では社会人の皆様に、インターネットを活用した万全の指導体制と充実した学修・研究環境を提供し、アドミッションポリシーに賛同された方に広く門戸を開き学位取得をサポートしています。実生活やお仕事を通して日々遭遇している事象の中に人間の心身の健康に関わる本質的なテーマを見出し、斬新なアプローチで探究もしくは開拓してみようとするチャレンジ精神をお持ちの方の志願をお待ちしています。

#### 【学内推薦入試】<人間総合科学大学卒業(卒業見込み含)の方対象>

人間総合科学大学の学部卒業後3年以内(2023年3月以降)の方、ならびに2025年9月に卒業・2026年3月に卒業見込みの方で、学業・人物ともに優れ、将来教育・研究分野において活躍が期待でき、原則として総合演習指導教員(または入試委員会)から推薦された方を対象として実施します。合格した場合に、入学を確約できる方を対象として実施します。

#### 【自己推薦入試】<通信制課程を卒業(卒業見込み含)された社会人の方対象>

職場や地域、家庭での役割とともに通信教育課程での学修や研究を遂行されてきた方の粘り強さと成長意欲を高く評価し、通信制課程を卒業された(もしくは卒業見込みの)社会人の方を対象に実施します。自らの社会活動経験やその業績を糧とし、これらを本専攻入学後の学修と研究活動に活かす自信と心身相関を基軸とした新しい学問領域(心身健康科学)にチャレンジする高い志のある社会人の方をお待ちしています。

#### 【有資格者枠入試】<保健・医療・福祉・心理・教育の有資格者の方対象>

学修を通して優れた分析力・思考力・行動力・基礎的研究遂行能力を身につけることで、自らの専門領域に関連する学問と「心身相関の科学」を統合できる人材となり、各専門領域のリーダーとして日本および世界の人々の健康と幸福に貢献する強い決意と勇気を持つ保健・医療・福祉・心理・教育領域の有資格者の方を対象に実施します。

### 3. 選抜方法

#### 【一般入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②入学志願動機書、③研究計画書、④小論文※)  
2次選考：面接

#### 【学内推薦入試】

1次選考：推薦可否審査(①学内推薦書\*、②入学志願書、③入学志願動機書、④研究計画書)  
2次選考：面接

#### 【自己推薦入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②研究計画書、③自己推薦書)  
2次選考：面接

#### 【有資格者枠入試】

1次選考：書類審査(①入学志願書、②入学志願動機書、③研究計画書、④小論文※)  
2次選考：面接

\*学内推薦書については大学院事務局までお問い合わせください

※小論文のテーマは各入試日程により異なりますので、各出願期間に本学ホームページにて確認してください

## 4. 出願資格

P.2 の出願資格に加え、次の項目に該当する者

### 【学内推薦入試】

- ①本学学部卒業後3年以内(2023年3月以降)の卒業生、もしくは2025年9月卒業見込者、2026年3月卒業見込者
- ②学業、人物ともに優れ、将来教育・研究分野において活躍が期待でき、原則として総合演習指導教員・卒業研究指導教員(または入試委員会)から推薦された者
- ③合格した場合に、入学を確約できる者

### 【自己推薦入試】

日本または外国において学士の学位を通信制教育課程によって授与された者、もしくは2026年3月までに取得見込みの者

### 【有資格者枠入試】

本学が指定する以下の資格・免許のいずれかを有する者

医師、歯科医師、コ・メディカル領域(看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、視能訓練士、臨床検査技師、臨床工学技士、管理栄養士、薬剤師、診療放射線技師、歯科衛生士等)、介護・福祉領域(介護福祉士、精神保健福祉士、社会福祉士等)、補完代替医療領域(はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等)、心理領域(臨床心理士、公認心理師等)、教育領域(幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭免許、特別支援学校教諭免許、養護教諭免許、栄養教諭免許等)

### 【外国籍の志願者についての注意事項】

- ①日本語能力について  
本学大学院の講義および研究指導は、原則として日本語で行われるため、講義内容や研究指導内容を十分理解するための日本語能力を有していることが必要となります。  
必要な日本語能力としては、出願時に、日本国際教育支援協会と国際交流基金が共催する「日本語能力試験(JLPT)」で原則N1レベル以上の認定を受けていることが必要です。  
N1レベルに合格したことを証明する「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の提出が必須となります。  
十分な時間的余裕をもって日本語能力試験N1レベル以上を受験しておいてください。  
ただし、日本の高校、大学を卒業した方および卒業見込みの方、又、日本に永住許可を得ている方(特別永住者を含む)を除きます。  
また、入学前にご自身の研究分野で必要となる知識の日本語を理解しておく必要があります。
- ②留学ビザについて  
本学大学院(通信教育課程)在籍を理由とする留学ビザの取得はできません。

## 提出書類

入試区分	入学志願書	入学志願動機書	研究計画書	小論文	自己推薦書	国家資格免許の写し	学生写真票・入学検定料振込控貼付台紙	受験資格を証明する書類	成績証明書
一般入試	●	●	●	●	—	—	●	●	●
学内推薦入試	●	●	●	—	—	—	●	●	●
自己推薦入試	●	—	●	—	●	—	●	●	●
有資格者枠入試	●	●	●	●	—	●	●	●	●

- ①入学志願書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ②入学志願動機書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ③研究計画書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ④小論文…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。課題や文字数等も各出願期間中に本学ホームページにてご確認ください。
- ⑤自己推薦書…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ⑥学生写真票・入学検定料振込貼付控台紙等…本学ホームページからダウンロードして印刷してください。
- ⑦受験資格を証明する書類…卒業・修了証明書または卒業・修了見込証明書(いずれも原本で、発行から3ヶ月以内のもの)  
国家資格等の免許の写し(有資格者枠入試のみ)
- ⑧成績証明書(原本で、発行から3ヶ月以内のもの)

【注意事項】各書類作成にあたってはホームページを参照し、注意事項と記入例を必ず確認してください。  
書類のホチキス留めは不可。資格証明書の写しはA4版で用意してください。  
証明書に記載された姓名と現在の姓名が異なる方は、戸籍謄本(原本)を提出してください。  
提出された出願書類は、原則として如何を問わず返還いたしません。

## 5. 注意事項

### ①入試に関するお問い合わせ先

人間総合科学大学 大学院入試事務局 <sup>はすだ</sup>【蓮田キャンパス】  
TEL:048-749-6111 月～土曜日 9:00～17:00 (祝日、年末年始は休み)  
〒339-8539 埼玉県さいたま市岩槻区馬込 1288  
email: graduate@human.ac.jp

### ②出願について

- 大学への出願方法は、募集要項および本学ホームページをよく読み、必要書類をダウンロードの上、必要事項を記入し、出願書類一式を市販の角型 2 号の封筒に入れて、受付期間内に郵送してください。出願期間内に必着ですので、余裕を持って送付してください。
- 事前に準備する書類の様式（入学志願書、入学志願動機書、研究計画書など）は出願期間にかかわらず、本学ホームページにていつでもダウンロードすることができます。なお、心身健康科学専攻修士課程及び、健康栄養科学専攻修士課程の一般入試・有資格者枠入試志願者の提出書類の小論文に関しては各出願期間中に本学ホームページにてテーマ・文字数等が表示されます。
- 検定料の納入と出願に必要な書類の提出が出願期間内に完了したのものについて受け付けを行います。検定料・出願書類のいずれか一方でも、期間を過ぎたり、不備がある場合には、出願を受け付けません。また、一度納入した検定料や提出した出願書類は、返還いたしません。
- 出願期間・試験日・提出書類・出願資格などは、各課程・入試区分により異なります。よく確認のうえ、出願してください。
- 事実に反する記載のある場合は、受験資格を認めませんので、ご注意ください。なお、入学後であっても事実に反する記載が判明した場合には、入学が取り消されます。

### 心身に障害のある志願者についての注意事項

心身に障害があり、受験に際して特別の配慮を必要とする方や修学上特別な措置を必要とする方は、障害の種類や状態により入学後の実習等において対応ができない場合がありますので、出願前に必ずご相談ください。この事前相談がなければ、特別措置の準備ができません。また、入学後の修学（学内での実験・実習などを含む）との関係を考慮し、必要な場合には志願者との事前面談を実施することがあります。受験に際して、普段使用している歩行補助器具（車いす・杖など）や補聴器などを使用する場合も、試験場内の座席の設定や特別措置などの関係から、必ずご相談ください。

#### ■受験に際する費用負担

- ①入学試験時に必要な消耗品（ルーペ等）は受験者負担となります。
- ②試験当日の介助者に関わる費用は受験者負担です。（大学による介助者の紹介は行いません。）

### ③提出書類

各試験に必要な書類についての詳細は、各課程・入試区分の案内のページ (P.2～8) をご覧ください。

書類作成にあたっては、ホームページを参照し、注意事項と記入例を必ず確認してください。

### ④検定料の納入について

- 検定料は 1 受験につき 35,000 円です。（振込手数料は受験生負担になります。）
- 検定料納入後、領収書や受領証等を入学検定料振込控貼付台紙に貼り付けてください。またそのコピーを各自で保管してください。
- 納入された検定料はいかなる場合でも返還いたしませんので、あらかじめご了承ください。

### ⑤受験票について

- 本学ですべての提出書類を確認し受理した後、一次選考合格者に受験票を送付します。試験日 2 日前までに届かない場合には大学院入試事務局へお問い合わせください。（TEL:048-749-6111 月～土曜日 9:00～17:00 ※祝日・年末年始は休み）
- 受験番号、入試日程、試験会場、受験科目などの変更は一切認めません。

## ⑥二次選考当日の諸注意

- 二次選考（修士課程は面接、博士後期課程は面接と筆記試験）は決められた日時・試験会場にて実施となります。特段の事情がある場合等は、志願者からの申し出により本学が指定する試験会場での受験も可能とします。
- 試験会場までの経路、所要時間などについては事前に確認しておいてください。受験の下見のために試験会場の校舎内に入ることとはご遠慮ください。（学校見学を希望する場合は、事前に大学院事務局までお申込みください。）また、試験当日は**自家用車での来校はできません**ので、必ず公共交通機関をご利用ください。
- 試験開始時刻に遅刻した場合は、受験を認めないことがあります。受験票に指定された集合時間をご確認ください。
- 試験日には、手元に受験票を用意し、指示に従って提示してください。受験票がないと受験できません。万一受験票を忘れた場合は、試験開始前に本学係員に申し出て、受験票の再発行手続き等を受けてください。
- 試験時間中の途中退出・退席は原則として認められません。
- 試験時間内での携帯電話やそれに準じた機器の使用を禁止します。所持している場合は必ず電源を切り、試験時間中の扱いに関しては試験監督の指示に従ってください。なお、携帯電話などを時計として使用することもできません。
- 試験当日、天災などにより定刻の試験実施が困難となった場合には、試験開始時間を繰り下げることがあります。その場合は、本学ホームページに対応状況を掲載します。
- 本学の可否発表は郵送通知（受験生全員）にて行います。

## ⑦合格発表について

- 入試結果については可否に関わらず簡易書留郵便もしくはレターパックにて、出願時の住所に送付します。ただし、1科目でも受験しなかった場合には受験放棄とみなし通知をいたしません。
- 合格者の決定に際して「補欠者」を決めることがあります。補欠者に対しては必ず合格を確約するものではありません。合格者の入学手続きの結果、欠員が生じた場合に限り補欠者の中から繰り上げて合格を決定することがあります。繰り上げ合格者には随時通知します。
- ◆電話による可否等、入試結果に関する問い合わせには一切応じられません。

## ⑧入学手続について

- 二次選考合格者には入学手続に関する書類を送付します。指定の入学手続期間内に入学手続を完了してください。入学手続は、①「学費を納入」し②「入学手続に必要な書類が本学に到着」した時点で完了となります。したがって、①または②の一方のみでは、入学手続を完了したことにはなりません。なお、指定の入学手続期間内に手続が完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。

## ⑨入学許可

- 入学手続が完了した方には、「入学許可書」等の書類を送付します。
- ◆修士課程を大学卒業見込み等で受験した方、また、博士後期課程を修士課程修了見込みで受験した方で、2026年3月31日までに卒業・修了できなかった場合、入学資格を失うため、入学許可を取り消します。

## ⑩入学辞退について

- 入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、大学院事務局に申し出てください。本学所定の「入学辞退および納入金返還願」を送付しますので、下記の締切日までに提出してください。

**◆入学辞退締切日：令和8年3月31日（火）必着◆**

\* 学内推薦入試合格者は専願のため、入学辞退はできません。

- (1) 必要な書類の提出  
「入学辞退および納入金返還願」に必要事項を記入し捺印の上、本学へ提出してください。
- (2) 納入金の返還について納入金は、入学金を除いた金額を銀行振込により返還します。（振込手数料は受験生負担となります。）返還金の振込には本学に書類が到着後、3～4週間程度要します。振込日決定後に通知します。入金の確認ができない場合は、大学院事務局までお問い合わせください。

## ⑪再受験について

- 複数回の受験チャンスがあります。最初の試験が不合格でも再挑戦が可能です。再受験する際は、「受験資格を証明する書類」を再提出する必要はありません。

## 6. 学費等について・その他

### 1. 学費一覧とその他諸経費

#### ■心身健康科学専攻 博士後期課程

(円)

内 訳	1年次		2年次以降	
	前期	後期	前期	後期
入学料	300,000	—	—	—
学 費	授業料	305,000	305,000	305,000
	教育充実費	65,000	65,000	65,000
合 計	670,000	370,000	370,000	370,000

#### ■心身健康科学専攻 修士課程

(円)

内 訳	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
入学料	200,000	—	—	—
学 費	授業料	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	55,000	55,000	55,000
合 計	605,000	405,000	405,000	405,000

#### 【補足事項】

- \*1年次前期の学費は、入学料とともに入学手続き時に納入してください。
- \*両専攻の修士課程において、本学学部卒業者が合格入学する場合、入学料は半額免除されます。
- \*上記学費には、教科書代、スクーリング時の交通費・宿泊費、実習費、保険料、研究指導における実費、通信費、附帯施設利用料等は含まれていません。
- \*1年次後期以降の授業料などの納入金は預金口座から自動振替となります。詳しくは入学後にご案内いたします。

## 2. 奨学金制度について

●独立行政法人日本学生支援機構奨学金 \*詳細は日本学生支援機構の奨学金制度のホームページ等でご確認ください。

種類	貸与月額 (令和6年度 実績)	
	修士課程相当	博士課程相当
第一種 (無利子)	50,000 円、88,000 円から選択	80,000 円、122,000 円から選択
第二種 (有利子)	50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択	
入学時特別増額貸与 (有利子)	100,000 円～500,000 円から選択 (100,000 円刻み、一時金)	

※入学時特別増額貸与のみの利用はできません。第一種・第二種のどちらか(または両方)との同時申込となります。

●地方公共団体の奨学金

都道府県市町村が設けている奨学金制度で、その多くが該当する地方自治体の住民であることが条件となる奨学金です。

貸与条件や貸与額等は各自治体により異なりますので、詳しくはお住まいの地方自治体へお問い合わせください。

参考：令和6年度(令和7年度採用)埼玉県例 \*詳細は各地方自治体のホームページ等で必ずご確認ください。

名称	本多静六博士奨学金(埼玉県の奨学金制度)
貸与対象	(1)大学、大学院、短期大学、専修学校専門課程へ入学を希望する者又は在学者 (2)高等学校在学者は、出願時に埼玉県内に住民登録されている者。高等学校卒業者は、最終修学期間に埼玉県内に住民登録されていた者。 (3)他に成績、収入、年齢等の要件あり。
貸与額	入学一時金：300,000 円 月額奨学金：30,000 円
利子	無利子
併用貸与	可

●国の教育ローン

参考：令和6年度国の教育ローン(教育一般貸付) \*詳しくは日本政策金融公庫のホームページをご確認ください。

名称	国の教育ローン(教育一般貸付)
貸与対象	入学・在学される学生の教育資金を必要とする保護者の方。世帯の年間収入による利用条件等があります。学生本人が成人されており、勤務収入などの安定したご収入があって、独立して生計を営んでいれば、ご本人がお申込みいただけます。
貸与額	学生1名につき3,500,000円以内
利子	固定金利年2.85%(令和7年6月時点)

## 3. 既修得単位の認定

他の大学院等で既に修得した単位が、希望により本学の修了に必要な単位として認定される場合があります。なお、既修得単位の認定の申請等詳細については、志願時にご相談ください。

## 4. 個人情報保護について

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については厳重に管理し、入学者選抜ならびに通知等の発送を行うために利用する以外の用途には一切使いません。







資料請求・問合せ先

学校法人 早稲田医療学園

# 人間総合科学大学大学院

大学院入試事務局

〒339-8539 埼玉県さいたま市岩槻区馬込1288番地

TEL: 048-749-6111 FAX: 048-749-6110

URL <https://www.human.ac.jp/> e-mail [graduate@human.ac.jp](mailto:graduate@human.ac.jp)



RG6A260226